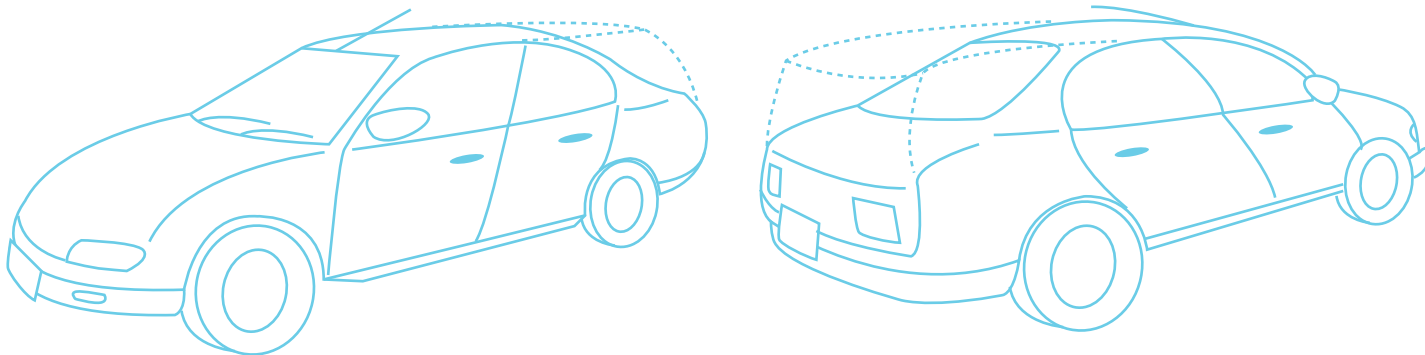


このチェックシートは安心してクルマの貸し借りを行っていただくためのものです。
レンダー（貸し手）とボロワー（借り手）の方々は、取引前と取引後に各項目の内容を確認し、サインをし合ってください。
取引中はレンダー（貸し手）が保管していただけますようお願いします。

1. クルマの外装チェック

貸出し前：クルマの凹みやキズがある場合は、その車体部分に「×」マークをつけてください。

貸出し後：貸出し前に無かったクルマの凹みやキズがあった場合は、その車体部分に「○」マークをつけてください。



2. 事前確認事項

クルマの貸し借りをを行う前に、以下の事項を確認し、チェックを付けてください。

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 本人確認（公的身分証と同一か） | <input type="checkbox"/> ドライバー保険会員（ボロワーの方） ・ レンダー補償（レンダーの方）の加入確認 |
| <input type="checkbox"/> 返却日時と返却場所の確認 | <input type="checkbox"/> 万が一の事故の際の、ボロワー（借り手）とレンダー（貸し手）の補償範囲の確認 |
| <input type="checkbox"/> ガソリンのメモリ | <input type="checkbox"/> 保障範囲外の責任所在についての合意（記載事項の無い気になる点等あれば） |

※ボロワー（借り手）の方はドライバー保険証券番号と事故受付センターの電話番号の控えをお持ちか再度ご確認ください。

※本人確認を行う際、マスクや帽子で顔を覆うような確認の妨げになる行為はお止め下さい。

3. 万が一の事故の際の手順の確認

ボロワー（借り手）の方がクルマを借りている時に万が一事故が発生した場合は、キズや凹みの大小、相手の有無に関わらず事故扱いとし、必ず以下の対応を行ってください。

※必要な手続きに漏れがある場合、各種補償サービスを受けられない場合がございます。

1：その場で警察 110 番へ連絡

警察への届出義務は、加害者、被害者双方にあります。

後日、事故証明書が必要となりますので、必要な手続きをしてください。

2：事故受付センターへの連絡

ドライバー保険の『保険証券番号』をお手元にご用意いただき、事故受付センターまでご連絡ください。

※保険契約者名を尋ねられた場合は「株式会社trunk（トランク）のCaFoReサービス利用」とお伝えください。

損保ジャパン日本興亜株式会社 事故受付電話番号：0120-256-110

3：報告および問い合わせ

ボロワー（借り手）はクルマを返却する際、レンダー（貸し手）に事故があった旨を正確に報告してください。

レンダー（貸し手）はご自身のクルマに万が一損害があった場合、レンダー補償にて損害の一部を補償できる可能性がありますので、

レンダー補償事故受付センターへお問い合わせください。（レンダー補償 事故受付センター窓口：https://ssl.cafore.jp/inquiries/form/lender_insurance/）

貸出時サイン

_____ (月 日 時 分)

レンダー（貸し手）

_____ (月 日 時 分)

ボロワー（借り手）

返却時サイン

_____ (月 日 時 分)

レンダー（貸し手）

_____ (月 日 時 分)

ボロワー（借り手）